

群会議の話題

No243号(2009年12月8日)東京土建新宿支部

無料法律相談会

顧問弁護士がご相談に応じます

12月18日(金)

1月20日(水)

時間は午後1時30分～4時

申込みは 組合まで(3362)2161

朝日新聞の建設国保に関する記事に対する見解

11月30日付朝日新聞朝刊1面にて「入院医療費、実質タダ」の見出しで、建設国保が多額な補助金で不当な付加給付を行っているとの論点で記事が掲載されました。また、38面でも「削れぬ建設国保補助」「与野党議員が後ろ盾」として、選挙の集票力を背景にした政治的影響力の高さが手厚い補助に結びついていると結論付けています。

ココが変だよ、朝日新聞さん 補助金は高くない

記事には「建設国保の国庫補助率平均47.5%」とありますが、公営国保(区の国保)には国と都から50%の公費補助が実施され、さらに低所得者対策の補助制度が上乘せされているのが実態です。ここだけ見ても、47.5%の建設国保補助が高いものではないことがわかります。朝日新聞の記事では公営国保の補助金について触れられていないため、あたかも建設国保が多額の補助金を受けている印象となっています。

ココが変だよ、朝日新聞さん 任意給付は合法

記事で「高い水準の保険給付をしている」と報じられている付加給付は、国保法第12条、43条、58条にて規定されており、保険者(土建国保組合)の判断で給付ができることになっています。その内容も、東京都との協議を前提に制度化されており、国も東京都も認めている制度です。

任意給付は国保組合員の保険料で賄われているんですよ、朝日新聞さん！

国や都から補助されるのは国が定めた「法定給付」への補助のみで、土建国保が独自に定めた「任意給付」に補助はありません。制度維持のため私たちは高い保険料を支払っていますが、朝日新聞の記事ではまったく触れていません。

任意給付は協会けんぽや共済組合も実施しています。

政治的影響力は「要求運動で勝ち取った制度」

38面では組織力＝選挙集票力と結びつけ、まるで「政官癒着」かのように報じています。しかし実態は、「政党支持の自由」「政治活動の自由」を保障した上で「建設国保を守れ」の要求に根ざしたハガキ運動や集会、各省要請、議員要請など大衆運動で勝ち取った成果であり、記事は極めて恣意的(思いつき)と言えます。(右上へ)

職人のための土建国保を守り、育てていきます

技能を駆使しチームワークを求められる建設業では、他の自営業と異なり家族による代替が効かないばかりか、仕事を休んでも賃金の保証がありません。こうした実態から建設労働者を守るために創設された土建国保をこれからも守り育てていきます。また、誤った認識を広げないために、国や都に働きかけを強めます。

皆様におかれましても、ご理解頂きますようお願いいたします。

2010年新春旗びらきのお知らせ

2010年、新しい年を盛大に祝いましょう！

とき 2010年1月23日(土) 18時会場 18時30分開会

場所 ハイアットリージェンシー東京

会費 男性6,000円 女性5,000円

毎年恒例！七福神めぐりのお知らせ

毎年好評を頂いております、七福神めぐりのお知らせです。今年は「日本橋」を巡ります。みんなで正月気分を楽しみましょう。多くのご参加をお待ちしております！

とき 2010年1月4日(月) 10時 雨天決行

集合 新宿駅西口地下交番前

申し込み 支部・和田まで電話で申し込む

当日、交通費千円支給します。

「改正」特定商取引法が施行。準備は万端ですか？

これまで悪質訪問リフォームなどに限られてきた特定商取引法が改正され、新築を含めた全ての訪問販売に適用されることとなりました。同法で規定されるクーリングオフ対策として契約書の整備などが求められています。今後、学習会を予定していますので、ぜひご参加ください。

年末年始業務のお知らせ

年内の業務は12月28日(月) 17時まで

年始の業務は1月5日(火)から(午後は会議で受付休み)

今月の宣伝行動(誰でも参加できます)

2,000円

	日	時間	場所・備考
9条宣伝	12月9日	16時30分	高田馬場駅前
消費税反対宣伝	12月24日	17時00分	四谷丸正前
社保協宣伝	12月25日	16時00分	神楽坂駅前